

市議会だより

3月定例会

平成29('17)年5月1日発行



桶川東中学校では、3月8日(水)に3年生を送る会が開催され、3年生から1、2年生に「完全燃焼」「一致団結」「温故知新」「切磋琢磨」「感謝感激」の5つの言葉が贈られました。

主な内容

- ◎新年度予算審議の内容
2～3ページ
- ◎審議された議案の内容
議員提出議案
審議された議案の結果
4～5ページ
- ◎閉会中の委員会活動
6ページ
- ◎一般質問(15人)
6～13ページ
- ◎議会報告会のお知らせ
6月定例会のお知らせ
編集後記ほか
14ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月20日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 22日 市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 27日 総務常任委員会
- 28日 民生経済常任委員会
- 3月 1日 建設文教常任委員会
- 2日 一般会計歳入予算質疑
- 3日～9日 常任委員会(一般会計歳出の所管事務調査)
- 10日 一般質問(岩崎・渡邊・保坂・岡野・岡安)
- 13日 一般質問(江森・星野・佐藤正・糸井・新井)
- 14日 一般質問(加藤・相馬・新島・佐藤洋・北村)
- 17日 特別会計(国保・下水・介護・後期高齢)歳入歳出予算質疑
- 22日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会所管事務調査の委員長報告、当初予算一般会計の総括質疑
- 24日 市長提出議案(当初予算)の討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、議員提出議案の上程・質疑・討論及び表決、閉会

平成29年度当初予算審議

平成29年度当初予算を

可決しました

3月定例会は、2月20日から3月24日までの33日間の会期で開催され、市長提出議案21件、委員会提出議案2件、議員提出議案1件が提案され、審議されました。

各議案等の採決結果については、5ページをご覧ください。

会計名	29年度予算額	前年比較	増減率
一般会計	268億3,100万円	20億3,900万増	8.2%
特別会計	国民健康保険	2億2,400万増	2.4%
	下水道事業	2億8,100万減	△14%
	介護保険	2億4,100万増	5.2%
	後期高齢者医療	2,600万増	2.8%

当初予算は各常任委員会
でそれぞれの所管事務に
ついて審査を行いました。
その際の主な質疑につい
てお知らせします。

総務常任委員会

《ホームページ

リニューアル事業》

問 リニューアルの
時期とその内容は。

答 平成30年2月
からで、内容は、
魅力発信性のあるトップ
ページ等のデザイン変更、
誰もが支障なく利用でき
るウェブアクセシビリテ
ィーへの対応、検索機能
の充実、最新コンテンツ
や動画等の活用がしやす

い対応、スマートフォン
やタブレットへの対応や
緊急時に多くのアクセス
にも対応できる緊急トッ
プページの設定など、状
況に応じたデザイン、機
能改修への対応等を考え
ています。

《コンビニ交付

システム導入事業》

共有できる状態にあるこ
とです。

問 事業の概要と対
象のコンビニは。
答 マイナンバーカ
ードを利用して、
住民票の写し等の証明書
をコンビニで取得できる
サービスを導入します。

具体的には全国で約4
万8千店舗、市内にはセ
ブンイレブン、ローソン、
ファミリーマート、サー
クルKを予定しており22
店舗あります。今後、ミ
ニストップでも、順次
サービスを開始するとの
ことです。

問 コンビニ交付が
始まると、市役所
や連絡所での交付体制は
縮小なのか。

答 現在、証明書を
交付している窓口
は、市役所、駅西口連絡
所、東部連絡所、川田谷
公民館の4ヶ所、東部
連絡所は、勤労青少年ホ
ームの老朽化に伴い、坂
田地区の公共施設に移転
後、現在の施設は取り壊
しとなるため、廃止する
予定です。

問 東部連絡所が廃

止された場合、マイナン
バーカードを持たない方
が困ると思うが対策は。
答 東部連絡所に代
わるものとして、
公民館での取次業務を検
討しています。

具体的には、公民館の
職員が窓口で受け付けし
申請書を市民課へFAX
して、市民課の端末から
公民館のプリンターに出
力した証明書をお渡しす
る方法を考えています。

民生経済常任委員会

《子育て世代包括

支援センター事業》

問 概要は。
答 近年地域のつな
がりの希薄化など
により、妊婦さんやお母
さんの孤立感、負担感が
高まっている中、妊娠期
から子育て期までの支援
は、関係機関が切れ目の
ない支援を実施すること
が重要となっています。
妊娠期から子育て期まで
の支援について、ワンス
トップでできる拠点とし

て、子育て世代包括支援
センターを保健センター
内に設置します。
保健師や助産師の母子
保健コーディネーターと
ソーシャルワーカーや保
育士の子育て支援コーデ
ィネーターを配置し、両
者が連携しながら子育て
家庭の様々なニーズを把
握し、適切な支援につな
いでいきます。また、児
童虐待の予防や早期発見
の観点からも、健康増進
課、保育課、こども支援
課との連携により運営し
ます。妊婦さんとの最初
のかかりとなる妊娠届
の受理や母子手帳の交付
について、現在は市民課
でも対応していますが、
今後は保健センターに集
約し、多くの情報を早期
に把握して、必要な支
援を進めていきます。

《公立保育所

主食提供事業》

問 概要は。
答 3歳未満児と同
様に、3歳以上児

に対しては主食を含めた

給食を提供することで、保護者の負担軽減を図ります。主に米飯を考えていますが、パン又は麺類などの提供についても検討の中で検討していく予定です。

《手話言語条例 関係経費》

問 概要は。
答 市民の手話に対する理解を深めるとともに、手話の使いやすい環境を整備します。1つ目は手話奉仕員養成講座の充実です。手話奉仕員養成講座は、日常生活レベルの手話を学ぶ講座となりますが、入門課程と基礎課程を1年間でまとめて行う予定です。定員は20名で5月の中旬以降53講座を予定しています。2つ目は手話普及啓発講演会の実施で、市民対象の講演会を予定しており、100名程度を考えています。3つ目は市職員向け手話学習会を何回かに分けて実施します。

建設文教常任委員会

《城山公園 再整備事業》

問 バーベキュー場整備工事の進捗状況は。
答 現在行っている埋蔵文化財の発掘調査が5月ごろ終了の予定です。工事については、6月議会での契約議案の承認後に着工となる計画で、平成29年度内の完成を目指します。

問 現在行っている埋蔵文化財の発掘調査が5月ごろ終了の予定です。工事については、6月議会での契約議案の承認後に着工となる計画で、平成29年度内の完成を目指します。

問 は雨天でも使えるようになるのか。
答 屋根のついた施設は予定していませんので、雨天時のバーベキューは難しい状況ですが、2カ所設ける水場には日よけ程度のあずまや形式で屋根を設ける予定です。

《小中学校老朽化 対策事業》

問 国の補正予算に学校施設老朽化対策が盛り込まれたが、当市の対応は。
答 平成29年度に予定している加納小と東中のトイレ改修については、平成29年度予算に計上予定でしたが、国の補正予算に採択されたので、前倒しで3月補正へ計上しました。また、平成30年度に工事予定の桶川小、西小、

当初予算に対する 討論

反対

重点分野に挙げられた大型公共事業だけで約40億円、一般会計の15%を占めている。多くの疑問が寄せられる道の駅整備、コンセプトのない飛行学校跡地整備、加納原地区の民間開発に伴う用地購入、建設から管理まで民間まかせの坂田保留地の開発など市の責任が曖昧で市民の利益が後回し。生活困難に向き合い、暮らしを守る姿勢での行政運営が渴望されている。

川田谷小と西中について、29年度は設計委託を予算計上しており、設計内容は、トイレ改修工事のほかに屋上防水工事や外壁工事を予定しています。

問 《市立図書館・桶川公民館大規模改修事業》 工事の内容は。
答 工期は平成29年2月下旬から30年2月下旬で、工事内容は外壁、屋上防水、内装、電気設備、空調設備、昇降機などの改修です。

問 工期は平成29年2月下旬から30年2月下旬で、工事内容は外壁、屋上防水、内装、電気設備、空調設備、昇降機などの改修です。

問 小野市政4年の成果が見えない。前年度比20億増の大規模プロジェクトによる過大予算は財政を圧迫する。新庁舎は下駄ばき建物、業者選定は非公開、工事監理もずさんでムダ遣いは計り知れない。道の駅担当職員の二重雇用も問題、飛行学校の官学連携も極めて高額。坂田の公共施設選定にも透明性がなく、産婦人科の誘致もなかった。市民の幸せにつながらない。

問 駅西口図書館がリニューアルしたが、市立図書館の役割は。
答 市立図書館は市の職員が運営しており、図書館全体の資料管理の中心としての役割を担っています。

問 駅西口図書館がリニューアルし、坂田地区にも新たな図書館が計画されていますが、今回の改修では資料を保管する書庫を計画しており、今後資料管理の拠点としての役割を担っていきます。

問 駅西口図書館がリニューアルし、坂田地区にも新たな図書館が計画されていますが、今回の改修では資料を保管する書庫を計画しており、今後資料管理の拠点としての役割を担っていきます。

問 駅西口図書館がリニューアルし、坂田地区にも新たな図書館が計画されていますが、今回の改修では資料を保管する書庫を計画しており、今後資料管理の拠点としての役割を担っていきます。

問 公民館の閉館状況は。
答 加納公民館の昇降機設置工事を6月末まで予定しており、半月ほど桶川公民館の閉館と重なります。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解願います。

問 公民館の閉館状況は。
答 加納公民館の昇降機設置工事を6月末まで予定しており、半月ほど桶川公民館の閉館と重なります。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解願います。

問 公民館の閉館状況は。
答 加納公民館の昇降機設置工事を6月末まで予定しており、半月ほど桶川公民館の閉館と重なります。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解願います。

問 公民館の閉館状況は。
答 加納公民館の昇降機設置工事を6月末まで予定しており、半月ほど桶川公民館の閉館と重なります。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解願います。

賛成

庁舎建設、駅東口整備など大規模プロジェクトが進行する中、高齢化による社会保障経費の増加という財政環境下で長期的な展望に立った将来像を描き、懸案事項への取り組みと時代に合った新サービスの展開、夢と希望にあふれた魅力あるまちづくりの実現に向けた積極的な予算であり、賛同する。今後も市民から信頼される行政推進に向けて最大限の努力を期待する。

賛成

子育て世代包括支援センターの設置、公立保育所主食提供事業、いじめに対する窓口の拡充、健康寿命の延伸を目指すことによる医療費の削減、住民票などコンビニ交付システムの導入やAEDのコンビニ設置、城山公園再整備事業、災害時の防災拠点と市民の憩いの場ともなる新庁舎建設事業など、将来への投資も積極的に進んでおり、非常に評価できる内容である。



3月定例会 議案審議

補正予算

28年度決算に伴うもの、事業の進捗によりやむを得ないものを補正するもので、主な事業は次のとおりです。

《児童入所支援事業》

問 民間保育所入所委託4,160万9千円増額の理由と内訳は。

答 民間のたんぽぽ保育園、カオルキツズランド保育園、桶幼どれみ保育園、アートチャイルドケア、さくら保育園の5園に委託していますが、いずれの園も見込みよりも多くの子どもたちを受け入れていただき増額となりました。

《べに花ふるさと館

改修事業》

問 事業の内容は。

答 掘りごたつの造作、トイレの洋式化とオストメイトの設置、厨房の増築、中庭の段差解消、舞台の設置工事など総額で9,950万円です。

問 改修で、べに花ふるさと館のコン

セプトは変わるのか。民業との兼ね合い損益計算が甘いのでは。

答 来館者の減少と

バリアフリー化への要望が多いこと、老朽化による修繕が目的で、コンセプトそのままです。東側の道の駅という位置づけも考えられます。

問 国の補助はある

が1億もかけて実施する今後のプランと将来的な展望は。

答 ハード部分の整備で事業が成功するものではなく、おかえりなさいと心からもてなす人の力だと考えます。お客様に喜んでいただける施設になるよう指定管理者とともに努力します。

条例等

常任委員会に付託された条例等の審査の際の主な質疑は次のとおりです。

桶川市市民活動サポート

センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

問 改正内容は。

答 商業施設の開店時刻が午前9時から午前10時に変更になる

ため、サポートセンターの利用時間を午前10時から13時まで、午後は13時から21時までと変更するものです。

問 利用団体への周知方法や意見聴取

は。

答 今年の1月から館内にお知らせを

掲示しました。利用者アンケートを実施しましたが、変更が困るという回答はありませんでした。

問 ベニバナウォー

クは、3月1日から、市民活動サポートセンターは、7月1日から10時開館になるが、この

間の警備等の費用は、全額ベニバナウォークの負担という理解で良いか。

答 ご指摘のとおりです。

問 民間施設を活用

する場合、出入口やトイレの配置等に事前に申し入れ、単独で利用できるように配慮すべきだと思うが。

答 出入口の確保

やトイレの利用は可能な限り独自に利用できるよう配慮すべきでした。今後、民間施設等との複合化を図る場合は、早い段階から協議、検討したいと思います。

人事関係

教育長を同意

岩田 泉氏

固定資産評価審査

委員会委員を同意

野口日出夫氏

委員会・議員 提出議案

議会は、2件の意見書を可決し、国会および関係機関に提出しました。その主旨は次のとおりです。(抜粋)

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

平成32年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて通信環境の整備、とりわけWi-Fi環境の整備は喫緊の課題となっている。

平成26年度の調査によると、旅行中最も困ったこととして、Wi-Fi環境が30%と最も高く、特に公共施設や観光施設における普及や利用手続きの簡便性の面での課題が指摘されている。

Wi-Fi環境の整備促進は、災害時における通信

手段の確保にも大きく貢献することから、政府は次の項目を実現するよう強く求めるものである。

- 1 鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対する整備支援事業を一層拡充すること。
- 2 日本遺産・国立公園等の観光拠点や観光案内所における整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること。
- 3 防災の観点から、避難所・避難場所の学校、市民センター及び公民館等の防災拠点や、博物館・自然公園等の被災場所として想定される公的拠点への整備を行う地方公共団体に対し財政的支援措置を導入すること。

奨学金制度の改善と拡充 に関する意見書

現行の国の奨学金制度は、独立行政法人・日本学生支援機構を通じて学生に貸与し、その返済金を次世代の奨学金の原資

採 決 結 果

とする形で運営されている。利用者は平成28年度大学生の約4割と増加傾向にある一方、非正規雇用などにより卒業後の収入が安定せず、奨学金の返済に悩む人が少なくない。

こうしたなか、文部科学省は給付型奨学金制度の案を発表、29年度に先行実施し、30年度には制度を確立するとしているが、日本の給付型奨学金受給率及び給付額は、海外と比較し極めて少ない内容であり、給付額の拡充や対象者の拡大は「未来への投資」として、国をあげて取り組むべきと考ええる。

よって、国においては、全ての学生が安心して勉学に励めるよう、次の事項について特段の措置を講じるよう強く求めるものである。

- 1 給付型奨学金制度の成績要件等を緩和し、生活保護や住民税非課税世帯、ひとり親世帯のみならず一定の所得のある世帯も対象にした制度へ早急に改善すること。
 - 2 多額の返済責務に苦しんだり、制度を知らず利用できないことがないよう、相談や周知などきめ細やかな学生サポートの充実を図ること。
 - 3 卒業後の所得に応じて返済額を変えられる、新所得運動変換型奨学金は、29年度以降、新たに無利子奨学金を借りる進学者に加え、既卒者や有利子を借りた人も対象にすることや、「貸与型」を借りる際に保証機関を利用する場合の保証料率の更なる引下げを行うこと。
- この2件のほかに、「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律に反対する意見書」についての提案がありました。賛成少数で否決となりました。

3月定例会で審議された議案とその結果

◆次の議案は全会一致で可決・同意されました

議案番号	議案名	議案番号	議案名
第2号	平成28年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	第16号	桶川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
第3号	平成28年度桶川市公共下水道事業特別会計補正予算(第3回)	第17号	土地建物使用貸借契約の締結について
第4号	平成28年度桶川市介護保険特別会計補正予算(第3回)	第18号	市道の路線の認定について
第5号	平成28年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	第20号	教育長の任命について(岩田 泉氏)
第8号	平成29年度桶川市公共下水道事業特別会計予算	第21号	固定資産評価審査委員会委員の任命について(野口日出夫氏)
第11号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度桶川市一般会計補正予算(第4回))	委第1号	無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書
第14号	桶川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	委第2号	奨学金制度の改善と拡充に関する意見書
第15号	桶川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		

◆賛否が分かれた議案は次のとおりです

○は賛成 ×は反対 ※議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	新公会					新風クラブ21				公明党		日本共産党	無党派			
			糸井政樹	岡野千枝子	岡安政彦	相馬正人	加藤ただし	市川幸三	佐藤洋	江森誠一	新島光明	島村美貴子	新井孝雄	仲又清美	保坂輝雄	岩崎隆志	佐藤正広	星野充生
第1号	平成28年度桶川市一般会計補正予算(第5回)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第6号	平成29年度桶川市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第7号	平成29年度桶川市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第9号	平成29年度桶川市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第10号	平成29年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第12号	桶川市個人情報保護条例及び桶川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第13号	桶川市市民活動サポートセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第19号	平成28年度桶川市一般会計補正予算(第6回)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
議第1号	特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律に反対する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○

委員会報告

民生経済常任委員会

1月26日「保育事業及び放課後児童クラブ事業」について調査を行いました。

保育事業については、おけがわマイン（パトリア桶川）の4階に民間の保育所が開設され、定員は66名、屋上に園庭があり、児童発達支援事業所と子育て支援室が併設されています。保育時間は朝7時から夜8時まで利用可能で、様々なライフスタイルに合わせられます。また併設の支援施設では、就学前のお子様に関する発達相談や様々な支援を受けられます。

成30年に開設予定ですが、新施設の定員は40名を予定しており、現施設と合わせて定員が約100名になります。「放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携強化を図り、より多くの児童の安全安心な居場所の確保を目標としています。今後、利用の希望者が増える小学校区についても、受け入れの増加を図れるように努め、様々な施策を活用しながら待機児童の解消に取り組んでいくとのことです。

建設文教常任委員会

また、民間施設との利用料の差額についても今後、調査研究を重ね検討することです。

昨年12月に発生した小学生の交通事故を受け、2月7日に市内小中学校区域内の危険箇所について調査を行いました。

現地調査箇所は、川田谷の交通事故発生現場のほか、地元の方からカーブミラー設置が要望されていたり、見通しの悪い交差点、道幅が狭く交通量の多い通学路です。事故現場については、区画線を引いたり、看板やポストコーンの設置、「スピード落とせ」等の路面標示について検討しているとのこと。また、事故を受けて、市内すべての小中学校において交通安全教室を実施することです。

調査の結果、次の3点について市の関係機関に要望をしました。

- 1 各学校で行っている通学路点検に基づく整備計画をPTAの方にも分かりやすく説明すること
- 2 子供達が交通ルールを守るための意識啓発を日頃から丁寧に行うこと
- 3 市長部局と教育部局が連携を密に取り、子供たちの安全のための施策に取り組むこと

※市民の皆様へ
安全確保のために、交差点付近の見通し確保にご協力をお願いします。

江川改修に伴う市道への影響について

岩崎 隆志

複合式

問 県で進めている調節池予定地内の市道3102号線と市道3179号線は、調節池整備に伴い廃道となるのか。

答 現在河川管理者である埼玉県において未定ですが県より具体的区域が示された際には、市道の取り扱いについて協議します。

問 市道1号線において、川田谷の歩道が狭く、隣接する農道と数十センチの段差があり、十分な安全柵もなく、農地に転落しそうになるとの市民の声もある。また、上日出谷においても、北側は排水路のふたの上は広く、歩きやすいが、南側は江川から市道13号線のTの字交差点まで歩道が無い。県で進める調節池、また調節池を含めた江川上流部の河道改修工事で川幅を約22メートルに拡張することだが、

その際に歩道拡張工事をを行う予定はあるか。

が、その際に歩道拡張工事をを行う予定はあるか。市民の方々が安全に市道第1号線を通行できるように安全対策についても埼玉県と協議していきます。

問 調節池の中に高低差をつけ、グラウンドを作ってもらいたいが。

答 調節池の中には、高低差をつけ、グラウンドを作ってもらいたいが。

問 調節池の中の高

調節池の中の高

問 調節池の中の高

調節池の中の高

問 調節池の中の高

調節池の中の高

問 調節池の中の高

調節池の中の高



一般質問の「一括式」は質問および答弁を一括して行います。「複合式」は1回目の質問および答弁は一括して行い、2回目以降を一問一答で行います。

肺炎球菌ワクチンについて

渡邊 光子

複合式

問 肺炎球菌の感染予防対策について

答 感染者のせきやくしゃみで細菌が飛びますので、石けんでの手洗いやうがい、人ごみでのマスク着用も予防になります。また、加齢とともに免疫力が低下して感染しやすくなるため、規則正しい生活や体力づくり、慢性疾患の治療に努めるなどして免疫力を高めることも大切です。

児用肺炎球菌ワクチン接種するのが望ましい。」

そこで、13価小児用ワクチン、23価成人用ワクチン併用の接種は可能か

答 ワクチン接種は

問 アメリカでは小児用の肺炎球菌ワクチンを接種して一年後、大人用ワクチンを接種するのが望ましいとして、接種率が7割と聞く。その結果「35歳未満の肺炎球菌重症感染が76%減少した。」と1月25日のテレビ「ためしてガッテン」で

体にも異物を取り込むことになるため、効果以外の副反応のリスクも伴います。厚生労働省ではQ&Aを作成しており、高齢者の13価ワクチンの使用について、その後の有効性、安全性及び費用対効果等に関するデータ

「日本では65歳以上の定期接種後、一年して小

この回答を待って、市は13価ワクチンと23価ワクチンの併用接種について慎重に判断していきます。

テレビ「ためしてガッテン」では、夜の救急車で来る20人に4人が肺炎と医師が言っ

ている。脳卒中を抜いて死亡原因3位が肺炎とも言っている。桶川市の成人用23価の接種率は50%だ。肺炎球菌による重症化を防ぐためにも接種の必要性を多くの市民に告知する必要があると思うが、告知方法についてどんな工夫をしているのか

何う。

答 接種に関しましては、皆さんに積極的に接種していただきたいので、広報やホームページ等でお知らせしていますが、今後いろいろな趣向を凝らして、工夫をして皆さんに周知していきたいと思えます。

渡邊議員がおっしゃるように本当に周知させたいという強い思いで、例えば高齢者の集まる老人福祉センターや保健センター、誰もが多く利用するトイレであるとかエレベーターなどにポスターを貼るといったのも大変いいご提案だと思います。

桶川版ネウボラの子育て世代包括支援センターで各種相談に応じ、待機児童解消に努めていきます。

中学校の部活動について

岡野 千枝子

複合式

問 全国体力テストの結果公表に伴い

中学校の部活動休養日の調査報告と外部指導者の配置基準が示された。部活動は中学生が3年間の在籍中、学習活動と同様に異年齢の生徒間で人間関係を結ぶよい機会である。本市の部活動の状況を伺う。

答 休養日につきましては

しては定期テストの前等の他、大会前の時期を除く原則、平日に週1回設けています。

外部指導者は、市内4校合計24名です。配置基準は各校6名を原則として各学校の実情に応じて校長が必要と判断した場合は教育委員会に申し出て、学校の状況と予算等を勘案し、増員する場合もあります。

問 部活動の意義と

勝利至上主義を走らせない方策を伺う。

答 部活動は、教育課程外の活動では

あるものの学級内とは異なる人間関係の形成につながり、自主性・協調性責任感・連帯感を体得する有意義な活動としていく事が大切です。

今後もし市内の部活動の状況を適宜把握し生徒や保護者の声を踏まえて、部活動の意義を忘れず、勝利だけを求めることがないように適切な部活動の運営が行われるよう努力していきます。

市内のごみと集積所について

問 出すことの出来

ない事を承知の上で排出している粗大ごみの回収基準を伺う。

答 悪質と思われる

ケースについては、集積所の利用者や区長さんに了解してもらいな

がら、ケース・バイ・ケースで対応しています。ごみを減らす啓発活動を伺う。

問 今回ごみの収集

日程表を変更するにあたり、誤って集積所に出してしまう粗大ごみの品目について、絵を入れて表記をする工夫をしました。

また、埼玉県の6月・環境月間、10月・事業系ごみ削減キャンペーン実施期間中に桶川市の事業系ごみの搬入調査を実施し、ごみ処理施設に事業系ごみと混在して産業廃棄物・未分別の資源ごみが搬入されていないか検査・確認を行い、必要に応じて指導する取り組みをしています。

問 コンポストと生

ごみの減量化機器の補助金交付を伺う。

答 補助金の交付対

象は、購入額の2分の1以内とし、コンポストは300円、生ごみ減量化機器は2万円を限度としています。

災害対策基本法の改正について

岡安 政彦

複合式

問 全国的な高齢化

で災害時に自分だけで避難することが難しい方が増加しており、その対応について伺いたい。

答 関係課である安

心安全課、社会福祉課、障害福祉課、高齢介護課、こども支援課、自治文化課で協議を進めているところです。災害時に誰が支援するのか、どこに避難するのか、どのような配慮が必要かを事前に定めておく一人ひとりの個別計画の作成が重要となります。この個別計画の作成につきましては、自主防災組織や自治会、民生委員さんなど関係機関に今後協力依頼をお願いしていきます。

問 早く避難支援がさ

れるよう、避難行動要支援者の情報共有が必要になると思うが、各団体と

問 避難行動要支援

者の名簿情報提供に同意いただいた方には、事前に情報を消防機関、自治会などに提供します。

いじめ問題について

問 今回のいじめ専

用ダイヤル対応相談員は、いじめ問題に大きく期待する点がある。相談員の拡充内容について伺う。

答 いじめ専用ダイ

ヤルを含め、電話相談及び面接相談への対応をより充実させるため、相談員を増員するとともに、勤務日数を増やして教育センターの相談体制をより向上させるものです。今後も、児童生徒及び保護者の悩みと向き合い、解決に向けていくとともに、特にいじめ根絶

に向けて体制の強化を図ります。

桶川市観光プロモーション事業について

問 わが町桶川でも

親善大使の導入の考えについて伺う。

答 当市出身の著名

人や市にゆかりのある方に親善大使などになっていただくことは、市のPRにたいへん有意義だと考えています。

問 今やスマホ社会

だが、それを上手く活用する町がある。わが町でも魅力再発見として観光名所や飲食店、物産など入れたアプリが出来ないものか伺う。

答 アプリ「週刊じ

ゃらん」において、桶川市観光PRとして市内でできる遊び体験、飲食店など各情報が紹介をされています。期間限定ですが、今後は、桶川市独自の観光アプリの制作・運営についても検討したいと考えています。

平成29年度主要事業について

江森 誠一

複合式

問

桶川版ネウボラ
事業の内容を伺う。

答

子育て世代包括
支援センターを立
上げ、妊娠、出産、産後
子育てに関する各種の相
談支援業務を実施します。

問

母子保健コーデ
イネーター、子育
て支援コーデイネーター
の役割について伺う。

答

母子保健コーデ
イネーターは、助
産師、保健師を配置し、
主に妊娠、出産、産後の
母子保健に関する相談や
支援を行います。

問

子育て支援コーデイ
ネーターは、保育士を配置
し、子育てに関する相談
や支援を行います。

児童虐待の予防
早期発見の観点で
健康増進課、保育課、こ
ども支援課がどのような
連携を行うのか伺う。

答

母親が妊娠期か
ら一人で悩みを抱

問

設置に向けた取
組みと進捗状況に
ついて伺う。

答

桶川地区タクシ
ー協議会から身障
者専用の乗降場所の設置
について概ねの了解を得
たところです。

問

再度確認するが
設置の合意を頂い
たと理解してよいか伺う。

答

設置についての
了解が得られたと
ご理解いただいで結構で
す。

問

設置時期の予定
について伺う。

答

今後も桶川地区
タクシー協議会や
その他関係機関との協議
を行っていきます。今の
ところ、時期については
明確なお答えができません
が、市としても早期設
置に向けしっかりと取り組
んでいきたいと考えてい
ます。

安心・安全な道路と駅を

星野 充生

複合式

問

昨年12月21日、
川田谷の市道交差
点で、自転車に乗った小
学生が車にはねられ命を
落とすという痛ましい事
故が起きた。歩行者も自
転車も安全に通行できる
道路が求められる。西側
大通り線に自転車道を設
けるべきではないか。

答

市民ニーズなど
も踏まえながら、
交通規制を伴わない路面
標示による自転車走行空
間の明示など自転車の交
通安全に向けたような
取組ができるか考えます。

問

3月11日に桶川
団地内でおきた循
環バスとダンプカーとの
衝突事故の現場を見た。
信号がなく、横断歩道も
片一方だけなので、それ
らを設置してもらいたい。

答

警察の検証も今
行われているので、
早期に警察と協議し、さ
らなる安全対策を図って

内方線つき点字ブロック
等の整備を可能な限り進
め、より安全な駅ホーム
の環境に努めたいとのこ
とです。

事故防止策とし
ては、人員の拡充
が何よりも急務。

問

沿線の地域の協
議会などを通して
要望していきたいと考え
ています。

答

市民の声を反映させ
た坂田地区整備を

問

1月31日に事業
者選定のプレゼン
テーションが行われ、そ
の日のうちに、知らない
うちに選定会議が行われ
事業者が決まった。これ
では市民の声を反映して
の事業と言えないのでは
ないか。

答

事業段階から市
民アンケートをと
らせていただいで、地域
の皆様のご意見をいた
だいた中で、施設の機能
を整理しています。

問

1月14日、JR
蕨駅で盲導犬を連
れた男性がホームから転
落して電車にはねられ死
亡する事故が起きた。ホ
ームドア設置など桶川駅
の安全対策に関する要望
に対して、JRの返答は、
ホームドアの設

置は、山の手線や
京浜東北線などの利用者
の多い駅から先行して設
置していく計画で、高崎
線はこれらの路線が整備
された後の設置になると
考えており、それまでは、

答

設置は、山の手線や
京浜東北線などの利用者
の多い駅から先行して設
置していく計画で、高崎
線はこれらの路線が整備
された後の設置になると
考えており、それまでは、

駅西口広場への身障者専用駐車場設置について



就学援助の年度内支給、給食無償化の実現を

佐藤 正広

複合式

問 新入学児童生徒 学用品費を就学前の3月に前倒し支給はできないか。

答 入学が確定する前に入学準備金を支給する場合、転出したり認定ならなかった場合、支給者に返金等のご迷惑をかけてしまうので、難しいと考えています。

問 義務教育無償化 という視点から実態に合った就学援助の各費用について費用の上乗せをできないのか市の見解を伺う。

答 新入学児童生徒 学用品費については、29年度からは小学校が2万470円から4万600円に、中学校では2万3500円が4万7400円となります。その他の支給費用については変更はありません。

問 給食の無償化が一部補助も含めると360市町村ぐらまで広

がってきている。完全無料化に要する費用はいくらか。

答 概算ですが、小学校で約1億6500万円、中学校で約1億円になり、合計しますと約2億6500万円が毎年市の負担額となります。

問 準要保護の認定基準は桶川が1.0である。近隣は1.3となっている。引き上げていく考えがあるか。

答 桶川市は確かに1.0と他市に比べれば低いですが、ただ認定に際しては、この基準にこだわらず、夫婦の家庭生活、経済状況等を見ながら認定をすることで、1.5を超えても補助の対象となる場合があります。逆に数字を上げることで、よって、上限の家庭が縛られてはどうかというところで、今はそういう対応をとっています。

市庁舎周辺道路と市内循環バスの利便性の向上を

長久保踏切を渡って、横断歩道が

片側のみになっている。駅よりも横断歩道を設置し、信号機も整備する必要があると考えるが。

答 上尾警察署に確認をしたところ、押しボタン式信号機は、単路部に設置する歩行者横断のための信号機なので、横断歩道は1カ所のみ設置になります。

問 この交差点は踏切に近接をしているので、定期式信号機の設置及び駅側の横断歩道の設置は困難との回答を得ています。

問 市内循環バスのバス停にベンチ、屋根の設置をもとめる。

答 市内の循環バスはできるだけ危険の少ない場所を選定してバス停の設置を行っています。ご提案については、他の自治体等の取り組みも含め調査検討します。

民生委員・児童委員制度100周年を迎えて

糸井 政樹

複合式

問 大正6年岡山県で発祥した民生委員制度は昨年改選され、今年で100周年を迎えた。

答 民生委員は地域を支える重責を担っていただいているが、昨年の改選で市や自治会がどのように関わっているのか伺う。

問 100周年を記念し、日ごろのご苦労に感謝することも合わせ、記念イベントや式典等の開催を考えているのか。

答 7月頃記念事業を検討しています。記念講演等を検討しており、民生委員・児童委員の活動の理解を深めたいと考えています。

問 個人情報保護や高齢化により負担が増しているが、負担軽減への対策やプランについて伺う。

答 地域の実態調査や、訪問調査等は年間を通して行うことや、

配布物はまとめて行うなど負担が重ならないよう配慮した上でお願いしています。今後も協議会と連携しながら、民生委員の方々が地域において活動しやすい環境となるよう努めていきます。

問 100周年を記念し、感謝することも合わせ、記念イベントや式典等の開催を考えているのか。

答 7月頃記念事業を検討しています。記念講演等を検討しており、民生委員・児童委員の活動の理解を深めたいと考えています。

問 個人情報保護や高齢化により負担が増しているが、負担軽減への対策やプランについて伺う。

答 地域の実態調査や、訪問調査等は年間を通して行うことや、

答 1月にバス事業者2社と意見交換を行った中で現在の大宮から成田空港へのルートは都心を通過することから渋滞が多く発生するため、桶川加納インターから圏央道で成田空港へ変更することも時間短縮化を見込める為、検討の余地があるとの意見です。

問 実現に向けての課題や問題点は。

答 圏央道途中の一車線箇所で事故などによる通行止め等による遅延や、共同運行による代替輸送の確保が課題との話がありました。

問 また、採算性の問題もあると聞いています。

答 大宮駅からのルート変更も含めて運行開始の可能性は。

問 国では羽田空港のハブ空港化戦略があり、東京オリンピックまで増便することから、成田空港の利用が減っていくのが実情であるとのことですが、今後も事業者と検討していきます。

答 以前からお願ひしてきた成田空港行きバスの運行について、バス業者との意見交換や打診などの現況を伺う。

小中学校給食費の私会計から 公会計への移行について

新井 孝雄

複合式

問 国では昨年6月

に私会計から公会計への移行促進通知があり、県内ではおよそ半数の市町村で学校長管理から自治体予算での対応となっているが、桶川市の公会計へ検討状況は。

答 移行自治体の事例情報から、制度設計構築や運用ルール、人員配置の会計システム、未納者対応、献立工夫等の課題が上がっています。また、今後も国の動向に注視し、本市との状況も照らし合わせ、引き続き研究していきます。

問 もっと積極的な

課題解決への対応が必要と思う。学校全体で2億7千万円以上の金額が学校長の管理運用では、学校のコンプライアンスや教職員の時間的精神的負担、保護者の費用負担などの軽減に反していると思われる。給食費

集金にあたっての契約はどのようにしているのか。

答 申込書を新入学

児童生徒の保護者が校長に提出し、負担することを確認しています。

問 給食費の集金方法と管理方法は。

答 給食費は保護者の郵便局口座から

学校長の口座へ振込む形です。口座間の振替等は、校長の指示のもと臨時事務職員が行っています。

問 会計監査・会計

報告の時期等は。単年度会計で、年度末の給食終了後に支払いし、3月に校長が決算を作成、会計報告は、PTA総会の際に行っています。

問 過日の教育委員

会からの資料によると、各学校の平成27年度給食費決算書では、残金が多い学校で109万円と相当量の食数分が残額処

理されている。会計の透明性、公正性からは疑問に残る状況だ。保護者からの口座振替は公会計では金融機関数が15程度から選択でき、振込手数料の保護者負担はない。色々課題があるが、会計処理の円滑化、教職員等の労力負担軽減、安定した給食は提供に寄与する公会計化に向けた教育長の所感について伺う。

答 本市の学校給食

は自校方式で、各学校の工夫も生かされ、非常においしいのです。そうした給食を維持する上での問題提起だろうと思います。個々の学校でやっている会計の課題は、ご指摘のとおりとっております。両会計ともメリット・デメリットは必ずあります。今回の機会に、精査して問題を洗い出してもらうって、課題解決のための具体的な方法等

を検討し、子供を中心とした学校給食の在り方を追及する制度を考えていければと思っております。

少子化対策について

加藤 ただし

複合式

問 次代の親育て事

業「いつかきつとママ・パパになる人へ」「考えよう、自分の未来と日本の少子化」と題し、これから起こり得る人生のさまざまな節目の説明をして、中学校の生徒に将来のライフデザインを考えるきっかけを、かほく市では作っている。

答 女性が活躍する機会を

捉えるためライフデザインを考え、男女が協力して子育てをするイメージを持ち、親育てすること

が少子化対策の布石と考

える。晩婚化の妊娠、出産のリスクや子育てのすばらしさ、育児や仕事を両立するための環境など、次代の親育て事業を提案する。

答 健康福祉部の見

解は、中学生が子育てに夢を持ち、家庭の大事さについて情報発信を教育委員会と連携をし

て行います。教育部局の見解は如何か。

問 中学生が家庭や

子育てについて学習をし、将来のライフデザインを考える機会は大いに意義があり、自分の力で将来に見通しを立て、よりよい選択ができるようキャリア教育等の充実を図ります。

おげがわ版ネウボラ
について

問 「ネウボラ」と

は「アドバイスする場」の意味がある。切れ目のない支援として妊娠前から就学前、さらに就学後も継続して相談やアドバイスをするこ

とで待機児童の解消に期待したい。

また、いじめや不登校などの相談は保護者や児童生徒も必要であり、ア

ドバイザーが教育現場で対応するシステムを提案する。

答 就学後も継続し

て相談に応じる必要があります。スクールソーシャルワーカー等の人材を活用して、切れ目のない対応をします。

駅東口整備について

問 平成29年度の目

標について伺う。駅前広場整備の認可期間が平成31

年末までとなっております。期間内の事業完了を目指して、用地取得に努めます。

答 用地取得の目標

を達成するために、移転先に関して、土地開発公社や三者協定をどのよう

に活用し進めるのか。土地開発公社や三者協定を活用し、

関係権利者の不安を解消して、きめ細やかな対応を心がけます。

買い物難民対策について

相馬 正人

一括式

問

桶川市でも高齢化率が進んでいる。

高齢者の方が多く住む地域で、近くにあった商店が閉店してしまい日々の生活に必要な食料品や日用品を近所で購入するのが困難になってしまった地域もある。そんな中で、免許証の自主返納により車を使わなくなった方、足腰が弱り自転車や徒歩での外出が難しくなってしまう方、筋力が弱り買い物袋を持つて歩くことが大変な高齢者の方が増えてきている。市として把握している地域や状況はあるか。

答

具体的な地域として把握していませんが、市内全域にこのような方がいらっしゃるかと考えています。

問

市としてどのような対策をとっているか。

平成28年10月か

区画整理後の道路の活用について

問

坂田東西地区の区画整理もほぼ終

ら桶川市社会福祉協議会、桶川市商工会及び市で連携し、桶川市社会福祉協議会が主体となり、在宅家事援助オケちゃんサーブス事業を開始しています。この事業は、利用会員として登録しますと、1時間650円のご負担で、買い物等を含む日常生活での困り事に対して有償ボランティアが対応しています。

問

公共施設の駐車場を回るような移動販売車の導入について、どのように考えるか。

答

移動販売車は全国でも民間事業者

が参入している市町村があることは承知しています。既存の商店への影響なども課題として考慮すべきところもありますが、市としてどのようなメリット、デメリットがあるのか、今後も先進事例などを研究していきます。

就学援助の現状及び市民への周知方法の改善について

新島 光明

複合式

問

①就学援助受給状況・県内の受給率順位は。②就学援助要

道も大きく拡張されて通行しやすくなった。朝夕はもろろんだが、日中でもウォーキングを楽しんでいる地域の方をよく見かける。坂田東西保留地を周回するウォーキングコースの設置はできないか伺う。

答

坂田東西集合保留地は、現在民間

活力を導入した公共施設等整備事業が進められています。地域の核となる当該施設を周回するウォーキング目安の表示は、健康増進に加え、集いやすさやウォーキング後の施設利用など、地域のにぎわいを生む上でも有効と思います。今後の施設整備に伴い、歩行者の安全確保も踏まえた検討が必要と考えています。

問

③児童扶養手当は小中生約400人。「②」

で手当受給要件者は26人との答えであったが、この違いは何か。結果的に必要のない人から所得証明の提出を求め、職員が余分な仕事を行っているのではないか。④桶川でも生活保護基準を超える1.5の所得基準でも認定しているとのことだが基準額を内に秘めて担当が判断する行為は公平性の観点から問題である。基準額を公開し、所得基準の見直しを求める。⑤新入学児童生徒学用品費の引上げと入学前支給を求める。

答

①27年度受給者411人・就学援助支給率7.7%（県平均約13%）

県下57番。②28年度は児

ふれあい事業実施代表者会議で「ふれあい事業をいきいきポイント対象とする」

問

との報告がなされた。大賛成だが、ポイント付与には、毎月の社協報告とポイントを取りに行くことが義務付け。参加者から、責任者の負担増大を危惧する声が出ていた。そこで手続きの簡略化ができないか伺う。

答

この事業は、自治会や民生委員・

社協が実施する地域ふれあい事業について

ボランティア等の協力を得て29ヶ所で実施中で、地域包括ケアシステム推進に重要な役割を果たすものです。又、地域住民が主体的に運営し、通いの場が増える有意義な事業です。ご指摘後検討した結果、個人に参加カードを配付し、事業参加の際に主催者が印を押し、一定数溜ったところで市や社協にカードを持参（個人・代表持参でも可能）することで、印の数に応じてポイントを付与することに變更しました。

山形県飯豊町(いいでまち)との 友好都市について

佐藤 洋

複合式

問

山形県置賜郡飯豊町と友好都市を結ぶことができた。さらに防災協定も結ぶことができた。この町は人口8千人の小さな町である。飯豊山の麓にあり、福島県境、また飯豊町の中で中津川という地区は雪が4メートルも降るような豪雪地帯である。この8千人の小さな町と7万5000人の桶川が十数年来の友好、いわゆる山村留学や、またふるさとまつりに対して飯豊町の出店等を通じて取り組んできた。岩崎市長、そして小野市長、この2代の市長の中で友好を持ちながら協定を結べたということについて、本当に心から敬意を表したいと思う。

そこで、お互いに何を友好の基本とするのか伺いたい。

答

平成16年の山村留学をきっかけに



飯豊町の学生さんを 都内の学校等へ

問

日本人の原風景といえは物が豊かになるということよりも人と人のつながりであると考えます。飯豊町はまさにこれを私たちに教えてくれている。

そこで提案だが、飯豊町の子供たちが、大学や短大や専門学校に東京都内に在籍することになったときに、桶川市内に下宿など、そういうところと連携して飯豊町と桶川の子供たちを通じたつながりをつくることができないか伺いたい。

答

議員ご提案の下宿等の関係については、検討していく余地は十分にあると感じています。

どの程度需要があるかも含めまして、今後、飯豊町と情報交換などを行います。

道の駅採用職員の二重雇用を どうするのか

北村 文子

複合式

問

周南市に調査に行ってきた。桶川で雇用した道の駅担当職員が、二重雇用と赤字の問題で現地の新聞記事で大変話題になっている。本人が自分で道の駅に張った挨拶文で「7月30日に辞めた」とある。

桶川市は7月1日に雇用し、給与も二重に受けとった事も確認した。地方公務員法違反だ。市長は知っていたはずだが。

答

二重在籍となると、公務員としてあつてはならないと思います。北村議員が独自に調査され、新たな話も今出たので、再度本人聞き取りも含め、周南市の調査結果にも明らかにした事実等あれば、しっかりと対応していきます。

問

UCRに入れるべき土砂の搬出を変えたのに、施工計画書の変更がない。なぜか。

答

含水量が多く自由処分になりました。連絡書ではなく、現場指示書で対応をしたと監督員から聞いています。

問

UCRの資料で、比重1.8で計算すると、1台75m³で、12トンダンブでも過積載だ。大成建設に法を守っているか、報告させるべき。

答

監督体制の強化を何度も市長にお願いしている。北村議員から毎議会、市役所庁舎について、専門的な適切な指摘をいただいています。真摯に受け止めて、なるべく反映させるよう指示をしています。

4月に向けて体制を検討しているので、ご理解いただきたいと思います。

問

産婦人科ゼロの状態は続いている。誘致は、いつまでに実現するのか、市長に伺う。

答

妊婦の皆様には近隣市町の産婦人科医院でお産をされ、大変ご不便をおかけしています。医師会等の協議や、誘致の先進事例など調査研究をしていますが、誘致には至っていません。

引き続き情報収集等を進め、できるだけ早い時期に実現したいと考えています。

問

坂田の公共施設に産婦人科の条件を付けるなど、一縷の望みを託していたが、クリニクしかない。市長のやる気が見えない。

答

医師不足がネックで、今後議員や市民からも提言があれば大変ありがたいです。引き続き鋭意取り組みます。

新庁舎土砂搬出過積 載ではないか

第12回議会報告会 開催のお知らせ

開催日時

平成29年5月14日 日曜日
午後1時30分～(1時間半程度)

開催場所

地域福祉活動センター 3階 集会室
(末広2-8-8)

報告概要

3月定例会の内容について

定例会のお知らせ

6月定例会は6月1日(木曜日)
午前9時30分開会で、会期日程は
以下の予定で調整中です。
(※議長の公務や事業等の都合により
変更する場合があります。)

【会期日程(案)】

1日	開 会 日
6日・7日・8日	常任委員会
9日・12日・13日・14日	一般質問
16日	閉 会 日

第11回議会報告会を開催しました

平成29年1月28日(土)に市役所分庁舎で開催をし、
23人の方にご参加いただきました。皆さまからいただ
いた質疑等(抜粋)は、次のとおりです。

- Q 圏央道にインターが2つ、上尾道路の開通、飛行学校の工事が
始まり、企業誘致や工業団地の件など多くの懸案事項があるが、
ベスト5は何か。加納インターに2つの工業団地の計画は、よそは
どんどん操業しているが、桶川はどうなっているのか。
- A ベスト5ということではなく、今お話しいただいた全ての事業が重要
と考えています。執行部と協力して少しでも早く実現できるよう努力
します。加納原地区への企業誘致は県の許可が下りたので区画
整理組合を設立し、平成31年に操業する予定です。
- Q 地域密着型サービスは、市長や議員の考え方により地域差が出
てくる。サービスを行う上で施設の確保は重要だが、定期巡回型
訪問施設などは市内に施設がない状況だが、どう考えているのか。
- A 事業者からは施設を建てたいという相談も受けますが、市は人口
の多い中心部に建てたいという考えのため金額面で折り合いが
つかず断念しました。今後も市民要望を聞き調査研究します。
- Q 桶川市より高齢化率の低い和光市は、2025年問題に備え整備
をしている。産婦人科もなく若者も年寄りも住みにくい市だ。
- A 遅れているのは事実です。地域密着型サービスは地域ごとの課
題にどのように取り組むかが最も重要で、桶川市も取り組みが始ま
ったばかりですので、今後議会も監視していきます。

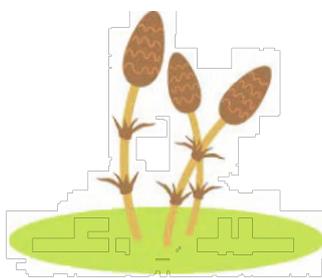
アンケート結果等は市議会HPでご覧いただけます。

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/gikai/index.html>

◆3月議会本会議傍聴者数

月 日	男	女	計
2/20	1	0	1
2/22	0	0	0
3/ 2	0	0	0
3/10	3	1	4
3/13	12	8	20
3/14	11	8	19
3/17	0	0	0
3/22	1	0	1
3/24	0	0	0
合 計	28	17	45



声の市議会だよりのご利用を

桶川市議会では、ボランティアの皆
さん(紅花の会)のご協力により「声
の市議会だより」を作成しています。
利用を希望される方は、議会事務局ま
でご連絡ください。

編集後記

六年前の三月十一日、
旧庁舎で議会開催中に東
日本大震災が起きました。
経験のない大きな揺れに
庁舎倒壊の恐怖を忘れる
ことはできません。

その後、熊本地震など
の災害を目の当たりにし
いつ起きるかわからない
災害に備え、市民の命と
財産を守る新庁舎の建設
を順調に進めるための予
算を含む昨年度比八・二%
増の平成二十九年度一般
会計予算が三月議会で賛
成多数で可決されました。
一年後の新庁舎完成ま
で、期待に添える審議を
行なってまいります。(仲又)

議会だより編集委員会

委員 相馬 正人	副委員長 保坂 輝雄	委員 渡邊 光子	委員 岡野 千枝子	委員 星野 充生	委員 新井 孝雄	委員 市川 幸三	委員 仲又 清美
----------	------------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------